

教育委員会改革で 教育の充実を！

栗原 武 議員
(未来フォーラム)

◆教育委員会の組織改革

文化・スポーツ・生涯学習の分野を市長部局に移管できるように。既に地区センターを公民館に配置し、(仮称)狭山元氣大学構想もある。実態にあった形にし、教育委員会が学校教育問題に専念できる体制をとっては。

◆教育委員長

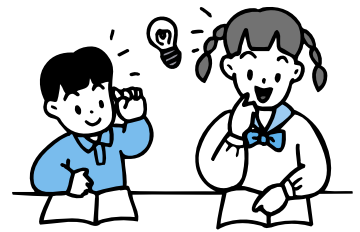
教育委員会においては、学校教育部が学校教育に専念し、生涯学習部がスポーツ、文化などの事務を所管している。市長部局と連携した体制も整えているところだが、今後、他市の動向も見ながら研究していく。

◆2学期制と学習到達度連絡表

2学期制を調査・研究することで学校教育全体を見直す良いきっかけづくりになる。また、学校改革・教員・保護者の意識改革につなげるための第一歩になるとも思うが見解は。また、併せて学習到達度連絡表を研究しては。子供の学習状況を単元毎に評価し、本人の優れた点や努力を要する点を示し、今後の成長に役立つように工夫しているものである。保護者にもわかりやすく学校との信頼関係も深まるのでは。

◆教育長

2学期制については、検証課



題が数多く残されており、今後も調査研究していく。学習到達度連絡表については先進地事例を研究していく。

◆小中一貫の英語教育

現在、小学校と中学校の英語教育は一貫性がない。学習の連続性が必要であり、学習意欲が高まるよう工夫していく中で、実力・学力がつくような小中一貫の英語教育が必要では。

◆教育長

英語教育カリキュラム作成委員会を設置し、一貫性ある英語教育について実践研究しているところである。

◆「安全・安心都市宣言」制定を

「安全・安心」は行政が市民に対して一方的に与えるものではなく、相互扶助の精神に支えられ、初めて得られるものである。その実現のために市民との相互扶助の精神を盛り込んだ「安全・安心都市宣言」を制定しては。

◆市長

新たな宣言の制定は意義あるものと考え、市には類似した宣言もあることから庁内関係部署と整合を図りつつ検討していきたい。

一 般 質 問

駐車・駐輪場、 観光、入曽駅西口

三浦 和也 議員
(未来フォーラム)

◆西口再開発地区の駐車・駐輪料金設定と公益施設利用者の負担軽減の検討

①狭山市駅西口再開発地区には、約160台収容の駐車場、計約1400台収容の駐輪場が建設予定である。受益者負担の原則で有料になるが、料金設定はいつ明らかになるか。②(仮称)総合子育て支援センター、一時預かり保育室の利用者は、子育て支援の観点から、一定の時間は駐車・駐輪無料化の配慮ができないか。③市民サービスコーナー利用者は滞在時間も少ないと思われるので、15〜30分程度の無料スタンプを駐車券に押せないか。④再開発地区内各公益施設ごとの利用者利便性を検討する「公益施設等管理運営委員会」での検討状況は。

◆まちづくり推進部長

①平成21年5月頃までには確定したい。②公益施設利用者への負担軽減という観点で研究していく。④駐車場、駐輪場の一時利用者への無料扱い等について、同類施設の事例調査など行いつつ、協議を重ねているところである。

◆「お茶香るまち」を活かした観光

狭山茶の主要産地としてのイメージ

が、近年テレビドラマの影響などで、近隣市に奪われているのではないかと。市に大きな損失とならないよう、観光資源としてお茶の積極的な活用が求められる。お茶生産量の多い市南部で、産業観光施設等を検討するのも一つの考え方だと思ふが。

◆市民部長

特産品である狭山茶を生かし、地元事業者、農家などとタイアップを図りながら、南部地域の観光事業に取り組んでいく。

◆入曽駅西口周辺のまちづくり

現在、入曽駅西口周辺の明確なまちづくり計画はないが、整備を願う声は多い。財源確保や地権者の合意が前提の話だが、将来的なまちづくりの在り方をどのように考えているのか。

◆市長

入曽駅西口周辺整備には、地権者や地域住民の機運を高めていくことが必要である。シンポジウムなど意見交換の機会を設けるとともに、入曽駅周辺が東西連続した広がりを持つまちづくりになるよう研究していく。



柏原新狭山線と 西武線の立体交差

手島 秀美 議員
(未来フォーラム)

◆狭山市は26年間にわたり、製造品出荷額、埼玉県内第1位という工業都市として発展してきました。この間、法人市民税は順調に伸び、狭山市の財政に大きく貢献してきました。各企業が大型投資を始めてきた今、狭山市内で引き続き事業をしていただくためには、工業団地周辺のインフラ整備が重要であります。



慢性渋滞の柏原新狭山線

②新狭山公園側道の市道幹第34号線を川越少年刑務所側道の市道C第27号線まで延伸すべきでは。

市長 ①都市計画道路については、平成20年度中を目途に整備路線の計画案を策定する。その中で、立体交差化についても検討していく。また、渋滞解消のための対策を工業会との意見交換も交えて、様々な角度から検討していく。②市道幹第34号線の延伸については、地元権利者、関係者からも早期実現の強い要望がある。今後、補助金等の財源確保に向けた検討を進め、関係権利者の合意形成を図るため説明会等も開催していく。

◆東口駐輪場の学生利用料金について

狭山市駅東口自転車駐輪場については、これまで学生割引を導入すべきと提言がされています。市は事業の採算ベースや民間事業者が実施してないということから導入を見送ってきましたが、市が関与している駐輪場だからこそ学生割引を実施すべきと思います。学生を抱える家庭においては学費を始め、定期代など子供にかかる教育費用は大変なものがあります。学生利用料金については、子育て環境の充実という視点に立って考えていただきたい。

市民部長 狭山市駅西口開発エリア内に設置される駐輪場の利用料金とも整合性を図る必要がある。その料金設定を平成21年5月頃を目途に定めることになるので、その時期に合わせて学生利用料金についても検討していく。

一般質問

悲惨な孤独死・ 高齢者虐待を防ごう

高橋ブラクソン久美子 議員
(無所属)

◆寂しい死・孤独死

狭山市でも1人ひっそりと亡くなり、数日、数週間または数年にわたり発見されない死亡が増えています。死は人間の尊厳にかかわることです。1人で行くことは、その人の選択でもあります。しかし、死後には遺体や遺産の片付けなど、大勢の方がかわるようになります。避けることのできる孤独死は予防すべきです。死後の片付けなどのために、連絡先などを知っておくなどの対応策も必要です。狭山市の現状、集合住宅、市営住宅、自治会、民生委員などの取り組みはいかがですか。

福祉部長 孤独死は当市でも発生している。団地管理者との連携、市営住宅での予防取り組みの促進に取り組んでいく。また、民生委員には細やかな見守り活動を依頼していく。

◆悲しい現実・高齢者虐待

高齢者の虐待は長期にわたる介護が要因になることもあり、複雑です。しかし、高齢者の人権をまず大切にすべきです。狭山市の高齢者虐待の状況はどうですか。どのように対応しますか。

予防のためには啓発が大切ですが、どうしていますか。

福祉部長 虐待と判断された件数は平成18年度で4件あった。対応は被害者の生命を第一に、最善の策を講じていく。啓発は効果が得られやすい方法で実施していく。

◆公民館と地区センター・複合施設

①出張所が地区センターと改まり、公民館職員は市民部の職員となります。今後、公民館と地区センターの業務の住み分けはどうなるのですか。②古くなった公民館は複合施設として建て替えてはいかがでしょうか。③西口の複合施設の運営はどうしていくのでしょうか。

市長 ①地区センターは、地域交流拠点として充実を図っていく。②市全体の施設の在り方を検討していく。

教育長 ①公民館は、社会教育の拠点として事業の充実を図っていく。

まちづくり推進部長 ③統一した管理運営を基本に、検討を重ねていく。



水野公民館、児童館等の
複合施設

道路整備・市営住宅・高齢者医療

猪股嘉直 議員
(日本共産党)

◆①狭山市内には車道に自転車レーンがある道路はないが、自転車レーンの設置要件、基準、幅員は？歩道で「自転車通行可」になっているところの、歩道全体の幅員は？

②市道について、今後の道路の整備方針は？今後造る都市計画道路には自転車レーンの設置を。見解は？

③国道16号線の新富士見橋の交差点は(写真参照)、入間川の下流側の延長線には横断歩道があるが、上流側にも設置するよう県に要請を。駄目なら、上流側から下流側の国道16号に沿った横断歩道の設置を。

④県道日高・狭山線、広瀬東地内の武山自動車、岡野印刷地点の交差点の安全対策を。当該自治会やアポックからも要望されている。

市民部長 ①自転車レーンは車道幅員を9m以上確保し、レーン幅員は1.5m以上である。自転車通行可とする歩道幅員は2m以上である。②道路整備方針、レーンの設置については、今後、警察等と協議していく。③県道部分への横断歩道新設を警察等に要望していく。④横断歩道の設置は県公安委



横断歩道が必要です

員会が決定するものだが、今後、警察等と協議していく。

◆市営住宅について、来年の4月施行の「改正」公営住宅法施行令で公営住宅の入居収入基準を、月収20万円(3人世帯)から15万8千円に引き下げ。また、これまでの「収入超過者」「高額所得者」の定義も見直す。家賃も値上げになる。狭山市での影響は？国交省は、公営住宅の応募倍率が上昇したためと言うが、本来応募者が増えたならば、公営住宅を増やすべきだと思うが、市長の見解は？

市長 法を遵守し、市営住宅の公平、平等な運営を今後も図っていく。

◆後期高齢者医療制度について、保険料、資格証明書、年金天引きなど市民の声を、県や広域連合に届けて。

市長 資格証明書、年金天引きについては、法律等に基づき対応していくが、財政支援については、特に県に対し、機会をとらえ要望していく。

一般質問

民間委託の検証／ 発達障害への対応

大沢 えみ子 議員
(日本共産党)

◆自治体業務の民間委託について

①指定管理者制度やPFIなど様々な民間委託が行われていますが、安易な委託は悲惨な事故などを招く結果になりかねません。いま一度原点に立ち返って、その方法が最適なのかどうか検証する必要があるのでは？

②指定管理者の選定に当たって次のことを検討してください。

・各社からの提案や評価などを一覧表にし、内容をいつでも知ることができるようにする。

・官製ワーキングプア(民間委託による賃金水準の引き下げ)が行われないようなチェック

・再指定に当たり、現在の事業評価を反映させ、現地雇用職員の再雇用規定を盛り込むこと

・地元企業への加担

③市民の声を生かすために市として「市民モニター制度」などを作ってはどうか？

④職員が委託業者と対等に議論し、事業内容を評価・検証できるように研修予算を確保してはどうかですか？

市長 ①アンケート調査などから、利

用者の立場で検証を進めている。

総合政策部長 ②選定結果等の公開については、見直しを検討していく。官製ワーキングプアについては、生み出さない観点から対処していく。また、

現行団体の評価反映等については、評価基準見直しの中で検討していく。③利用者満足度調査を進展させていく中で対応していく。④必要な研修費は、全体の予算配分の中で検討していく。

◆教育の充実

①国の法改正の中で特別支援教育が位置付けられましたが、情緒障害、発達障害の現状をどう考えますか？

②周囲の理解に向けて、積極的に情報提供の機会を作ってはいかがですか？

③支援員の増員などへの取り組みは？

教育長 ①適切な教育を行うため、専門家を全小中学校に派遣し、実態把握に努めている。③支援員の複数配置は、実態を踏まえながら研究していく。

学校教育部長 ②保護者等への啓発の機会を多く設けるよう努めていく。



支援員さんの増員を

消防広域化は

自主的判断で

広 森 すみ子 議員
(日本共産党)

◆消防の広域化

埼玉県は36の消防本部を7つのブロックに集約する「消防広域化推進化計画」をまとめた(狭山市は入間・所沢・飯能・日高の各市との組み合わせ)。

現在、消防は近隣市と応援協定を結び消火活動や合同訓練などネットワークを組んでやっている。消防力の強化には消防車両や消防署員の基準を満たすことが必要だ。広域化は強制されるものではなく、自主的に判断すべきと思うがどうか。

消防長 自主的な広域化が基本であり、対象市町村が明確になった段階で検討

していく。本部機能の統合を図ること
で、人員配置等を強化でき、充実した
消防サービスを提供できると考える。

◆狭山市駅西口地区開発

①市は都市再生機構から再開発ビル
を買い取り(67億5千万円)、駐車場
産業関連施設、公民館などの公益施設
を計画しているが、駅前への公共ハコ
物建設は見直し、民間資金の活用を図
るべき。

②駅前集中した施設造りでは、既存
の商店街は疲弊してしまう。とりわけ
中央公民館は現在の場所でのリニューアル
すれば、人の流れを商店街につなぐ
ことができる。

③西口整備に伴って橋上駅舎(改札口
が2階)にする計画だが1階改札口も
使えるようにすべき。

市長 ①市が取得する公益施設等につ
いては、規定方針通り進めていく。

②現在、庁内検討委員会で、狭山市駅
東口から入間川商店街への連続性や回
遊性等について検討を行っていること
である。中央公民館は開発事業完了
に合わせ、取り壊す予定であるが、跡
地の活用については民間活力の導入も
視野に検討していく。

まちづくり推進部長 ③鉄道事業者の

方針も踏まえ、駅舎の総合的なバリア
フリー対策や維持管理上の観点から改
札口を2階にするものである。エスカ
レーター等も設置され、利便性の高い
駅舎が誕生することから、現計画での
事業を推進していく。



一 般 質 問

公園整備と学校統廃合

町 田 昌 弘 議員
(志 政 会)

◆遊具とトイレについて

①遊具の設置や配置の仕方、適正な使
用の周知、破損箇所の早期発見対策は
どのようか。②公園のトイレ設置数、
水洗化の有無、今後の水洗化計画はい
かがか。③入曽多目的広場において、
子供や高齢者、障害をお持ちの方が
安心して使用できるトイレの設置が急
務だと感じるが、水洗化を含めて検討
したらどうか。遊具の設置に努めると
ともに、危険行為の禁止看板は子供に
も理解できるよう配慮されたい。皆が
トイレの心配なしに、公園へ出かけら
れる日が来るように願っている。

建設部長 ①地域バランスなど考慮し、
要望にこたえらるよう努めていく。

②下水道普及状況等を調査し、可能な
公園から計画的に整備していく。③土
地所有者の防衛省の許可が必要など課
題もあるが、水洗化を検討していく。

◆統廃合説明会と学校施設開放事業

①入間小の説明会で、検討協議会終了
後には、保護者へ概略を伝える旨の回
答をしたが、実施されないのはどうし
てか。今後はいかに情報提供するの
か。②まちづくり担当者を交えての説明会

の実施要望に対する検討はいかがか。
③入間地区5校での説明会の質疑内容
検討状況はどのようか。④入間小と狭
山台北小の校庭や体育館の貸し出し状
況、及び今後の対策をどうお考えか。
これら利用者にも説明会が必要と思う
がいかがか。⑤避難場所の指定替え、
狭山台北小設置の備蓄倉庫や貯水槽は
どう取り扱うのか。影響のある方全員
に遺漏なき情報提供をすることにより、
統廃合で活動に支障をきたす人や団体
がないように願っている。

生涯学習部長

①現在、通学区域見直
しを行っているが、3月中には一度情
報提供を行う予定である。②まちづく
り担当職員からの説明も予定している。
③統廃合の時期などについて質疑があ
った。今後説明会等を通じ回答してい
く。④スポーツ少年団等の団体を利用
しているが、周辺の小中学校施設を利
用いたく場合もあるため、今後説明
していく。⑤引き続き避難場所として
確保し、備蓄倉庫等も設置しておく。



卒業者数 5765 人の入間小学校